

# 潮かぜ

まちづくりニュース 第 10 号

平成15年10月 浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業推進協議会発行

事務局（村山泰夫、森忠義、秦富子、長岡治次）

534-2863

大分市都市計画部都市整備課市街地整備係編集

534-6111（内線1842）

## 釘宮 磐市長に密集事業の早期実施を要望！！

台風の襲来も心配された去る6月19日、推進協議会の委員皆さんで『浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業の早期実施について』の要望書を釘宮 磐市長に提出いたしました。

私どもは、これまでの市と地区住民との取り組みの経緯や毎日の生活の中で住民の直面している問題・課題を訴え、その解決の方策として一日も早い都市計画道路整備事業の着工と密集住宅市街地整備促進事業による事業計画を策定し、事業化の方向で実施されるよう決定していただき危険度の高い地区から生活環境の改善事業をはじめとして防災道路網等の整備をしていただくよう関係地区住民の切実な声として推進協議会一同連名で要望をいたしました。

その席上、釘宮市長より、

「この要望書の一つ一つの言葉に地域の皆さん方の思いが大変深く刻み込まれていることを私自身あらためて感じ取ったところです」

「皆さん方が是非これを実現しようという思いを一つにしてこの場にお出かけいただいたということにつきましては、大変重く受け止めさせていただいている」等のお話をいただきました。

そのような中、今年は、事業計画作成のための予算を6月の市議会で承認をいただければ、整備の計画作りを継続し行うことをお聞き出来ました。この予算が6月議会で承認され、今年も事業化へ向けた取り組みがはじまろうとしています。なお、6月議会では、日ごろより地元の私どものお世話いたしている推進協議会の顧問である日名子市議、高橋市議、工藤市議には、絶大なるご尽力をいただきました。紙面をお借りしお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、近年の社会経済情勢は非常に厳しいものがあります。ご多分に漏れず大分市も厳しい財政事情のようあります。大分駅周辺の高架事業をはじめとし、いくつかの大きな事業を行っていることは十分承知はしていますが、何としてもこの浜町・芦崎・新川地区の事業は、市長の発言のとおり取り組んでいただきたいと思います。地区に住む私たちも個々、いろいろ生活状況があると思いますが、皆さんで事業に対する理解を深めながら地区住民、行政と一緒に協力しあいながら事業の推進を図っていきましょう。

（浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業推進協議会）

## 都市整備課からのお知らせ

これまで、地区の皆さんと懇談会や個別ヒアリング等で出されました意見や意向をもとに作成した地区整備の基本となる整備計画について、7月に国土交通大臣へ承認の申請をしています。

今年度からは、次の段階となる『事業計画』を平成16年度までの2ヵ年で作成を予定しています。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

（大分市都市整備課）

## 地域を代表し高橋市議、議会で整備の進捗等を質問

高橋市議が、6月の第2回定例市議会で顧問を代表し、次の2点について質問しました。

① 浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業の整備計画の大臣承認申請の時期や概ね10年で進める当初計画に変わりはないのか。

② 都市計画道路、春日浦豊河原線及び春日浦戸次線の道路幅員はどのように考えているのか。また、その根拠について

（以下答弁の概要）

① について、地区の現状を認識する中、地元の皆様とのこれまでの取り組みを基本に、「事業計画」を平成15年度と16年度の2ヶ年で作成いたしたい。その後、「事業計画」の国土交通大臣同意を受けた後、事業実施に向けた詳細な調査や設計等を進めるとともに、中長期的な財源計画に基づき取り組みたい。

② について、計画決定後長年を経過し、周辺の道路整備状況や土地利用等が大きく変化している。車線を4車線から2車線へ縮小した場合の影響等を勘案する中で、再度、主要幹線の交通解析等の調査を行い、関係機関との協議も行って参りたい。都市計画道路の見直しに関しては、長期にわたり都市計画法第53条による建築制限を課してきた経過など、道路計画用地内の地権者の皆様や地域の住民の皆様との合意形成も必要であると考えています。当該路線については、「浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業」のなかで、一体的に検討してまいりたい。との答弁がありました。

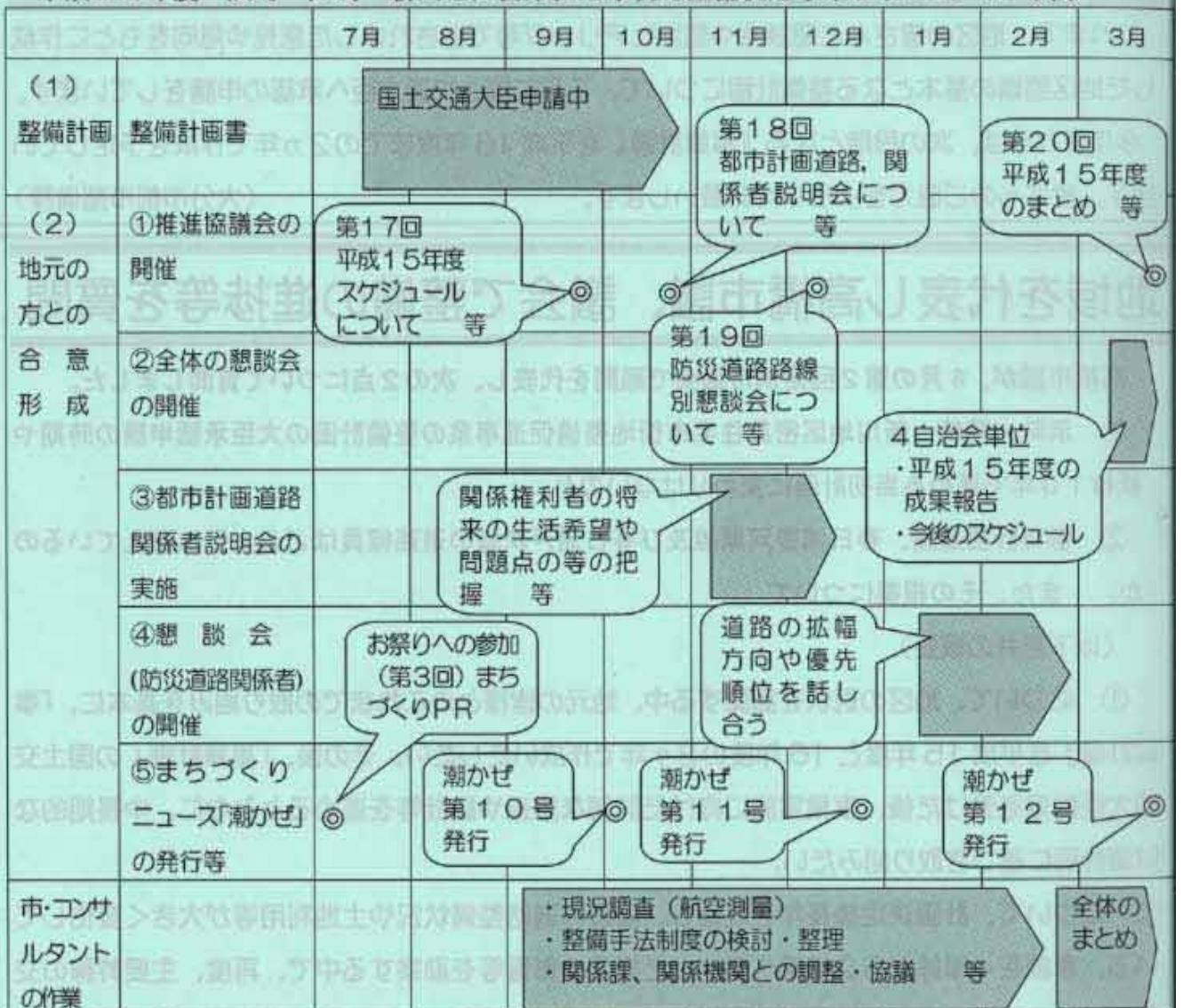
この市議会は、推進協議会の委員の皆さんで傍聴しました。

委員の皆さんありがとうございました。

## 今年度のスケジュール

今年度から平成16年度の2カ年で密集住宅市街地整備促進事業の「事業計画」の作成に取り組みます。その事業計画では具体的に、防災道路の方向や順番、その他の整備についても規模や順番を検討し、また、それらにかかる概算の事業費を算出し「事業計画」の国土交通大臣同意を得ることを目的としています。これからも皆さんのご意見を参考にさせていただきながら進めます。

平成15年度 浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業スケジュール（案）



(推進協議会の模様)

